



2024年10月8日

各位

会社名 中本パックス株式会社
代表者名 代表取締役社長 河田 淳
(コード番号: 7811 東証スタンダード市場)
問合せ先 管理本部 総務・経営企画部長 吉田 卓司
(TEL. 06-6762-0431)

2025年2月期中間連結会計期間の業績予想と実績値の差異に関するお知らせ

2024年7月8日に公表いたしました2025年2月期中間連結会計期間(2024年3月1日~8月31日)の連結業績予想と本日公表の実績値に差異が生じたので、お知らせいたします。

記

1. 2025年2月期中間連結会計期間の業績予想と実績値の差異(2024年3月1日~8月31日)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 親会社株主に 帰属する 中間純利益 | 1株当たり 中間純利益 |
|--------------------------------|---------------|--------------|--------------|-------------------------|----------------|
| 前回予想(A) | 百万円 23,850 | 百万円 1,000 | 百万円 1,089 | 百万円 705 | 円 銭 79.04 |
| 実績(B) | 24,376 | 1,560 | 1,625 | 1,247 | 139.90 |
| 増減額(B-A) | 526 | 560 | 536 | 542 | — |
| 増減率(%) | 2.2 | 56.1 | 49.3 | 77.0 | — |
| (ご参考)前期実績 (2024年2月期 同期間) | 22,279 | 1,020 | 1,213 | 685 | 112.40 |

2. 差異の理由

当中間連結会計期間につきましては、IT・工業材関連のスマートフォン用途や半導体関連の受注が増加、下半期に想定していた受注も前倒しになったことで、売上高は計画を上回りました。利益面につきましては、同じくIT・工業材関連が増加したこと、生活資材関連で利益率の高い自社商品の販売が好調に推移したことなどにより、営業利益、経常利益も前回予想を上回りました。親会社株主に帰属する中間純利益につきましては、当社の連結子会社であるエヌ・ピー・ジー・ジャパン株式会社の株式譲渡に関連して生じた一時差異について、今後の見通し等を踏まえ、繰延税金資産の回収可能性を慎重に検討した結果、法人税等調整額(益)を182百万円計上したことで前回予想を上回りました。

なお、通期の連結業績予想につきましては、地政学的リスクの高まりや、原材料やインフラコスト上昇に起因する製造コストの増加などによる影響が不透明なことから前回予想を据え置いております。2025年2月期の期末配当につきましては、安定的な配当を継続する観点から、当初の予想どおり1株当たり32円から修正はございません。

引き続き業績動向を注視し、今後、業績予想を修正する必要がある場合には速やかにお知らせいたします。
※上記の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、今後様々な要因により異なる結果となる場合があります。

以上